

学びの花、咲く春。

平成20年度 ノースアジア大学 総合研究センター主催

# シティカレッジ2008

City College 2008

**前期公開講座 4月16日スタート**

【会 場】

ノースアジア大学・明德館ビル2階カレッジプラザ  
秋田県民会館・秋田市文化会館大ホール



ノースアジア大学 総合研究センター

# 平成20年度前期シティカレッジ開講に向けて

春の訪れと共に、本学総合研究センター主催の公開講座《シティカレッジ》も4年目を迎えます。

客員教授の内館牧子氏には、これまで大相撲の話を中心にご講演いただいておりますが、今年度から「エッセイの書き方」という、先生の本来の領域のお話になります。アメリカの大学の文学部では今、創作コースが大流行しているようです。大学間で競うように創作学科をつくり、著名な作家を教授として招聘して、ゼミナールでは学生たちに提出させた作品をあらゆる角度から分析・検討し、出版社に持ち込んで作家としてのスタートを切れるまで、様々な支援を惜しまない。私たちも、そのような創作学科をつくれなかと夢見ております。

また今年、本学では観光学科が開講し、第一期生を迎えます。本学と提携し、観光学科の開講に協力してくださっている、(株)ANA総合研究所の代表取締役社長の浜田健一郎氏や元(株)阪急トラベルサポート常務取締役の本山茂樹氏のご講演も予定しています。観光立県を打ち出している秋田県にとって、これがひとつの起爆剤になればと考えております。

著名な政治評論家の福岡政行氏には、政界再編の話題、生々しい政治の裏話をアカデミックにかつわかりやすくご講演いただきます。

そして秋には、東映(株)代表取締役社長、岡田裕介氏を招いての映画祭を開催いたします。映画プロデュースにまつわる様々なお話や封切り前の映画の先行上映を、心ゆくまで皆様にお楽しみいただきたいと思います。

また今年は本学・秋田栄養短期大学・明桜高等学校吹奏楽部によるコンサートや、ノースアジア大学文学賞の創設、ノースアジア大学音楽祭の開催など様々な新しい企画を準備しております。これまで通りのご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

本学総合研究センターのシティカレッジは小さく生まれましたが、3年を経て、秋田の文化の発信源として、大きく育とうとしています。更に大きく育つように、市民の皆様のご支援・ご協力をお願いしたいと思います。

ノースアジア大学学長 小 泉 健  
総合研究センター長

# ご 案 内

ノースアジア大学総合研究センター主催のシティカレッジ(公開講座)につきまして、ご案内申し上げます。

公開講座の日程は右頁のとおりとなっております。会場の案内図は20頁に掲載しております。原則として16歳以上または高校生以上の方であれば、学歴を問わず、どなたでも受講できます。受講につきましては、下記のとおりお申し込みくださいますよう、よろしくお願いいたします。

## 1. 申込方法

下記のように3通りの方法でお申し込みできます。各講座とも開講日の前日までにお申し込みください(必着)。ただし、№4「ノースアジア大学ウインドオーケストラ・コンサート」および後期「映画祭(東映映画上映会)」につきましては、巻末綴じ込みの専用『郵便往復はがき』でお申し込みください。

郵送・FAX

巻末綴じ込みの専用の『シティカレッジ(公開講座)受講申込書』をご利用ください。

複数でお申し込みの場合は、コピーしてお使いください。

はがき

巻末綴じ込みの専用の『郵便はがき』をご利用ください。

ホームページ・E-mail(メール)

下記「お問い合わせ先」のURL、アドレスとなります。

ホームページからお申し込みの場合、お申し込み画面のフォームに従い入力してください。

E-mail(メール)の場合、上記の『シティカレッジ(公開講座)受講申込書』を参考に、受講者ご氏名(フリガナを振ってください)、ご住所、ご連絡先、講座名、(有料講座の)受講料をご連絡ください。

## 2. 申込書類の受付完了

申込書類(ハガキ、FAX等)が当センターに届いた時点で「受付完了」となりますが、当センターから受付完了の連絡(メール、電話等)はいたしておりませんので、予めご了承ください。万が一、定員に達した場合は当センターより連絡いたしますが、連絡のない場合は直接会場へお越しください。

## 3. 受講料の支払方法

(有料講座の)受講料につきましては、巻末綴じ込みの専用の『銀行振込用紙』をお使いください。秋田銀行の本店・支店から指定期間内「4月1日(火)から7月11日(金)」のお振り込みの場合は、振込手数料が全額免除されますので、ご利用をお勧めいたします(受講料は開講日の前日までにお振り込みください)。

専用の『銀行振込用紙』は、各金融機関の窓口(郵便局を除く)でお振り込みすることも可能ですが、所定の振込手数料がかかります。

## 4. 一般の方が受講する場合の特典(修了証)

平成20年度から平成22年度まで(第2期)のシティカレッジを30コマ以上受講された方に対し、シティカレッジの第2期修了証を授与いたします(第2期終了後、該当者へご連絡いたします)。

講演会などは受講1回で1コマとしますが、№5「インドネシア語・マレーシア語講座」のように複数回に渡る講座は、8回受講したとすると8コマとなります。コマ数は、平成20年度から平成22年度までの累積となります。ただし、「ノースアジア大学ウインドオーケストラ・コンサート」、「映画祭(東映映画上映会)」および「無料法律相談会」はコマ数にカウントされません。

## 5. 受講に際して

- 1) №5「インドネシア語・マレーシア語講座」、№6「県政がみえる!自治体行政入門」を途中から受講される場合、事前に当センターまでお問い合わせください。
- 2) 本学の学生は学生証を会場受付で提示してください。
- 3) 教室内での喫煙・飲食はご遠慮ください。
- 4) 講師・会場係員の指示に従い、良識ある態度での受講を心掛けてください。
- 5) 講師の急病、事故等で休講する場合は、原則として補講を行います。有料講座において同理由でやむを得ず閉講する場合は、閉講回数に基づいた受講料をご返却いたします。

### お問い合わせ先

ノースアジア大学総合研究センター

〒010-8515 秋田市下北手桜字守沢4-6-1(40周年記念館3F)

TEL 018-836-6592・4531 FAX 018-836-6530 E-mail scenter@nau.ac.jp

URL <http://www.nau.ac.jp/center/>

# 平成20年度前期シティカレッジ（公開講座）日程一覧

| No     | 公開講座名・講師名                                                                                                                                                 | 開催日時・会場                                                                                                                                    | 受講料（回数）                       |
|--------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------|
| 1      | <p>講演会<br/>「エッセイの書き方」<br/>・（全2回）</p> <p>脚本家 ノースアジア大学客員教授<br/>内 館 牧 子 氏</p>                                                                                | <p>4月25日（金）<br/>13：00～14：30<br/>（開場12：30）<br/>ノースアジア大学<br/>40周年記念館2階271番教場</p> <p>7月11日（金）<br/>13：00～14：30<br/>（開場12：30）<br/>カレッジプラザ講堂</p> | 無料<br>（2回）                    |
| 2      | <p>講演会<br/>「政界再編—どうなるF政権—」<br/>「環境・格差・教育—3Kの日本—」</p> <p>白鷗大学教授 ノースアジア大学客員教授<br/>福 岡 政 行 氏</p>                                                             | <p>5月9日（金）<br/>13：00～14：30<br/>（開場12：30）<br/>カレッジプラザ講堂</p> <p>7月6日（日）<br/>14：00～15：30<br/>（開場13：30）<br/>ノースアジア大学<br/>40周年記念館2階271番教場</p>   | 無料<br>（2回）                    |
| 3      | <p>観光学講演会</p> <p>（株）ANA総合研究所代表取締役社長 ノースアジア大学客員教授<br/>浜 田 健一郎 氏</p> <p>日本オリンピック委員会評議員・総務常任委員 ノースアジア大学客員教授<br/>本 山 茂 樹 氏</p>                                | <p>5月30日（金）<br/>13：00～15：20<br/>（開場12：30）<br/>カレッジプラザ講堂</p>                                                                                | 無料<br>（1回）                    |
| 4      | <p>ノースアジア大学<br/>ウインドオーケストラ・コンサート</p> <p>ノースアジア大学・秋田栄養短期大学吹奏楽部顧問<br/>白 川 欽 哉 氏</p> <p>明桜高等学校吹奏楽部顧問<br/>石 崎 聖 也 氏</p> <p>ノースアジア大学・秋田栄養短期大学・明桜高等学校吹奏楽部部員</p> | <p>6月7日（土）<br/>14：00～16：00<br/>（開場13：30）<br/>秋田県民会館</p>                                                                                    | 無料<br>（1回）                    |
| 5      | <p>インドネシア語・マレーシア語講座</p> <p>ノースアジア大学留学生別科長・教養部教授<br/>堀 川 静 夫 氏</p>                                                                                         | <p>5月14日・5月21日・5月28日・<br/>6月11日・6月18日・6月25日・<br/>7月2日・7月9日<br/>各水曜日 18：30～20：00<br/>カレッジプラザ講義室</p>                                         | 3,000円<br>（8回）<br>（本学の学生は無料）  |
| 6      | <p>県政がみえる！自治体行政入門</p> <p>秋田県建設交通部建設交通政策課長<br/>山 田 芳 浩 氏</p>                                                                                               | <p>4月16日・4月23日・5月7日・<br/>5月14日・5月21日・5月28日・<br/>6月4日・7月2日・7月9日・<br/>7月16日<br/>各水曜日 18：30～20：00<br/>カレッジプラザ講義室</p>                          | 2,000円<br>（10回）<br>（本学の学生は無料） |
| 後<br>期 | <p>映画祭<br/>岡田 裕介氏 講演会<br/>東映映画「まぼろしの邪馬台国」上映会</p> <p>東映（株）代表取締役社長 ノースアジア大学客員教授<br/>岡 田 裕 介 氏</p>                                                           | <p>10月3日（金）<br/>13：30～16：50（予定）<br/>（開場13：00）<br/>秋田市文化会館大ホール<br/>上映時間は120分を予定しております。</p>                                                  | 無料<br>（1回）                    |

映画祭は後期公開講座となっておりますが、巻末綴じ込みの専用『往復はがき』にてお申し込み可能です。  
ノースアジア大学総合研究センターには、「経済研究所」、「法学研究所」、「教養・文化研究所」、「国際観光研究所」、「雪国民俗館」、「ビジネスセンター」の6つの研究機関が設置されており、各研究機関では様々な学術講演会や研究会を開催しております。これらの開催日につきましては、ホームページにてその都度、お知らせしております。ご参加をお待ちしております。

## 「エッセイの書き方」

### 第1回

開講日時 4月25日(金) 午後12時30分開場 1時～2時30分  
会場 ノースアジア大学 40周年記念館2階 271番教場

### 第2回

開講日時 7月11日(金) 午後12時30分開場 1時～2時30分  
会場 明德館ビル2階 カレッジプラザ講堂

(全2回)



### 講師 / 内 館 牧 子 氏

#### プロフィール

現 職 脚本家

ノースアジア大学 総合研究センター 客員教授

履 歴 武蔵野美術大学 卒業

東北大学大学院 文学研究科修了

NHK大河ドラマ「毛利元就」・NHK連続テレビ小説「ひらり」・テレビ朝日新春ドラマスペシャル「白虎隊」他多数のテレビドラマの脚本を手掛ける。

#### < 講演内容 >

本年から「ノースアジア大学文学賞」が新設されることになった。広く一般からエッセイを募集する。

私は本年も「テレビドラマに見る生病老死」をお話する予定だったが、文学賞新設に合わせ「エッセイの書き方」に変更した。書きたい人は世の中に多い。が、書き方がわからない人も同じほど多い。名文とされるエッセイと素人の失敗例文をとりあげながら、原稿用紙の使い方からの講義である。テーマの見つけ方、視点の絞り方などもお話し、新設の文学賞に応募するところまで持って行く。そのため、4/25切りに二回の講義を行う。

なお、書きたいテーマを持っている方は、申し込みの際に記入して下さい(たとえば「孫」とか「私の仕事」とか一言で構いません)。書くことに自信がない方ほど、ぜひご参加を。文学賞を狙いましょう！

## 福岡 政行氏講演会



### 講師 / 福岡 政行 氏

#### プロフィール

現 職 白鷗大学 法学部教授

立命館大学 客員教授

ノースアジア大学 総合研究センター 客員教授

履 歴 早稲田大学大学院政治学研究科 博士課程修了

駒澤大学 法学部助教授

### 第 1 回

#### 「政界再編 - どうなる F 政権 - 」

開講日時 5月9日(金) 午後12時30分開場 1時～2時30分

会 場 明德館ビル2階 カレッジプラザ講堂

#### <講演内容>

ネジレ国会は、日々深刻さを増している。自公の連立政権(与党)も、力量不足であり、民主党も人材難。とにかく、日本の議会政治の危機である。経済も、株価の下落に不況と格差と多大な暗雲を投げかけている。

<どうする日本>を、今年も、もう一回考えてみたい。日中関係も、<ぎょうざ>事件でフリクションが生じている。北京オリンピックも近い。日本の外交のスタンスも硬直している。日本という国をもう一度見つめなおしてゆきたい。

### 第 2 回

#### 「環境・格差・教育 - 3Kの日本 - 」

開講日時 7月6日(日) 午後1時30分開場 2時～3時30分

会 場 ノースアジア大学 40周年記念館2階 271番教場

#### <講演内容>

<環境サミット>が、大きなテーマとなっているが、環境は、地球温暖化はどうなるのか。1バーレル100ドル時代は“定着”し、1リットルは200円の時代が来るという。

一方で、日本の格差はますます拡大している。大都市と地方、大企業と中小企業。秋田県はどうなるのか。秋田の視点からのレポートもしたい。同時に、日本のメディア(テレビ)と若者についても、論じてゆきたい。

## 観光学講演会

開講日時 5月30日(金) 午後12時30分開場 1時～3時20分  
会場 明德館ビル2階 カレッジプラザ講堂



### 講師 / 浜田 健一郎 氏

現 職 (株)ANA総合研究所 代表取締役社長  
一橋大学MBAホスピタリティ・マネジメント・プログラム検討会 委員  
ノースアジア大学 総合研究センター 客員教授

履 歴 全日本空輸(株) 執行役員 調査室長  
全日本空輸(株) 常務執行役員 東京空港支店長 羽田地区担当  
全日本空輸(株) 常務取締役執行役員 オペレーション統括本部 客室本部担当



### 講師 / 本山 茂樹 氏

現 職 財団法人日本オリンピック委員会 評議員・総務常任委員  
社団法人日本ホッケー協会 理事  
ノースアジア大学 総合研究センター 客員教授

履 歴 (株)阪急交通社 旅客営業本部長  
(株)阪急トラベルサポート 常務取締役  
(株)エアサーブ 代表取締役社長



浜田 健一郎氏講演会「航空と観光 - その現状と展望 -」の様子

## < 講演内容 >

### 「今後の観光地域振興に向けた提言 官民連携から産学官連携へ」

浜 田 健一郎 氏

現代の観光は従来と大きく変容している。旅に出る動機も、景勝等を周遊し記録する大衆観光（マスツーリズム）から、個人の主体的欲求（知的好奇心や癒し等）の実現へと変化し、ネットを利用して観光情報入手から手配まで個人で行うことが容易となった結果、旅行市場は団体・宴会需要から個人・家族へと移り、観光業は変革が迫られている。北海道や沖縄など主要観光地では「イメージ多様化」の成否が入込客増減の明暗を分ける一方で、有名観光地以外でも農村体験やエコツーリズムなど特色ある観光資源づくりによる成功例もみられる。

今後の観光地域振興は、狭義の観光組織（行政や観光協会、観光事業者）の取組のみにとどまらず、NPO等の熱意ある専門的組織との連携による観光資源の発掘、それを誘客に繋げるための官民連携による情報発信と販路構築が鍵となる。

さらに、大学の有する知見や将来の観光を担う人材育成を通じて、産学官連携による地域おこしに期待したい。

### 「旅・素晴らしいもの 旅行社が旅によって果たせる地域活性化とその課題について」

本 山 茂 樹 氏

旅は、日頃見慣れない風景、自然の恵み、歴史的な文化財、あるいはテーマパークの様な新しい観光施設の見物、イベントへの参加、レクリエーションを目的としたものなどがあります。2007年問題といわれる団塊の世代の大量退職がいよいよ始まり、旅に出る人は益々増えてくると思われます。しかし、休日の楽しみ方や行動の変化によって、人々が旅に求めるものが変化して、これまで主流であった団体で観光地を泊りがけで行く旅行に変わり、個人や少人数で近郊の都市を訪れたり、その地域のものづくりや文化・伝統などを身をもって体験する「体験型観光」や人々の日常生活の中にもその違いを見つけ他の地域の人々との交流をする「体験型観光」が、国内観光地や地域活性化のテーマとして各地で注目されています。特に体験型観光では、コンセプトもさることながら、それらを支える地域の“人”や“組織”そして“事業の仕組み”として捉えることが重要で、旅行社としてどう連携をして地域に定着をし、継続した事業として成立させる上での課題について考えてみたい。



本山 茂樹氏講演会「旅行会社のビジネスモデル - 国際観光地0づくりのために - 」の様子

# ノースアジア大学ウインドオーケストラ・コンサート

開催日時 6月7日(土) 午後1時30分開場 2時～4時

会 場 秋田県民会館

## <演奏曲目>

### 【第1部 クラシック】

- |         |                          |
|---------|--------------------------|
| B.バルトーク | バレエ音楽「中国の不思議な役人」作品19     |
| G.プッチーニ | 歌劇「トゥーランドット」より“誰も寝てはならぬ” |
| J.S.バッハ | 「G線上のアリア」                |
| J.P.スーザ | 「ワシントン・ポスト」              |

### 【第2部 ビッグバンド】

- |           |            |
|-----------|------------|
| B.ストレイホーン | 「A列車で行こう」  |
| G.ミラー(編)  | 「真珠の首飾り」   |
| J.ガーランド   | 「イン・ザ・ムード」 |
| G.ミラー(編)  | 「茶色の小瓶」ほか  |

### 【第3部 ポップス】

- |                  |                          |
|------------------|--------------------------|
| B.ロナード           | 「Forgive Me If I'm Late」 |
| チャイコフスキー(吹奏楽版)   | 「ピアノ協奏曲」                 |
| F.バルドリッジほか       | 「レッツ・ダンス」                |
| 佐藤俊彦(編)          | 「ディープ・パープル・メドレー」         |
| 服部良一             | 「蘇州夜曲」                   |
| 「ジャパニーズ・グラフィティー」 | 弾耕作メドレー                  |



ノースアジア大学・秋田栄養短期大学・明桜高等学校吹奏楽部部員

顧問 / 白 川 欽 哉 氏

現 職 ノースアジア大学 経済学部准教授  
ノースアジア大学・秋田栄養短期大学 吹奏楽部顧問

履 歴 北海道大学大学院経済学研究科 博士課程後期課程  
北海道大学大学院 経済学部助手



顧問 / 石 崎 聖 也 氏

現 職 明桜高等学校 教諭  
明桜高等学校 吹奏楽部顧問

履 歴 山形大学 教育学部卒業  
第25回全日本アンサンブルコンテスト全国大会金管八重奏のメンバーとして金賞受賞  
第7回秋田県青少年音楽コンクール大学の部1位  
大学在学中にボストン交響楽団主席奏者C.シュリューター、ベルリンフィルハーモニー管弦楽団T.クラモー、東京都交響楽団首席奏者高橋敦の各氏によるマスタークラスを受ける。

< コンサート開催に向けて >

白 川 欽 哉 氏

今年もまた、本学吹奏楽部は、明桜高校吹奏楽部と合同のステージに立つ機会をいただくこととなりました。総合研究センターのご高配を賜り感謝申し上げます。昨年度の経験もあってか、部員たちは、近年急成長を遂げている明桜高校とのジョイント演奏を心待ちにしております。クラシックからジャズ、懐かしのメロディに至るまで、聴衆の皆様の期待に応えられるよう練習に励んでまいりたいと思います。このコンサートが、学園内での高大連携の強化、学園と地域社会の皆様との交流の深化につながることを願ってやみません。

石 崎 聖 也 氏

「音楽は空気や食物と違って、無くても生きていくことができる。しかし音楽があることで楽しく生きていくことができる」これは私の高校の恩師からいただいた言葉です。学生達との活動の中でその言葉を再認識する場面が何度もあります。

これまで学生達は音楽を通して、仲間とひとつのものを作り上げていく達成感と感動を味わい様々な経験をしてきました。そんな音楽経験が彼らの人生を助け、「生きる力」となることでしょう。

我が学園の青春真っ只中の学生達がお送りする、躍動感みなぎる熱い演奏をどうぞお楽しみください。

## インドネシア語・マレーシア語講座

開講日時 5月14日(水)～ 各水曜日 午後6時30分～8時 全8回  
会場 明德館ビル2階 カレッジプラザ講義室  
講師 堀川 静夫 氏

### プロフィール

現 職 ノースアジア大学 留学生別科長  
ノースアジア大学 教養部教授  
ノースアジア大学 総合研究センター 国際観光研究所教授

履 歴 広島大学大学院地域研究研究科(ヨーロッパ地域研究専攻) 修了  
パリ大学文学部へ留学  
インドネシアへの渡航回数約15回

### < 講座内容 >

インドネシア語は、アルファベット表記でローマ字読みすれば大体は通じます。例えば orang utan、「森の人」という意味ですが、読み方は「オラン ウータン」です。あるいは名詞は単複同形ですし、人称や時制によって動詞が変化することはありません。難しい文字、発音、文法がほとんどないので、インドネシア語は日本人にとって最も簡単な外国語の一つなのです。少しの文法的知識とインドネシア人と話してみたいという強い気持ちがあれば、すぐにもこの言葉が話せるようになります。アジアの新しい言語を始めてみましょう。また、この講座ではインドネシアをはじめとする、東南アジア各国の文化論的な話もたくさんするつもりです。語学の講座と言うよりも、むしろ東南アジア文化論の講座と考えていただきたいと思います。



# 県政がみえる！自治体行政入門

開講日時 4月16日（水）～ 各水曜日 午後6時30分～8時 全10回  
 会場 明德館ビル2階 カレッジプラザ講義室  
 講師 山田芳浩氏

## プロフィール

現 職 秋田県建設交通部 建設交通政策課長

履 歴 東北大学 法学部卒業  
 秋田県庁へ入庁  
 環境衛生課、秘書課  
 人事課、教育庁総務課長など



## < 講座内容 >

地域社会のグローバル化が進んでくると、人はより良い行政サービスや利便性を求めて、自分が住んでみたい自治体を「選択」する時代になってきます。少子高齢化の進展、人口減少が厳しい地方自治体の行政、財政、産業振興、教育の問題など様々な課題について事例をわかりやすく取り上げながら、自治体や地域がその責任を十分に遂行し、実力を発揮できる方策などを皆さんとともに研究します。

日ごろ秋田県の活性化を考える方々や、これから地方公務員を目指そうとしている方々にとっても、関心のあるテーマを設定しています。

| 回 数   | テ ー マ         | 日 程      |
|-------|---------------|----------|
| 第 1 回 | 地方財政制度と秋田県の予算 | 4月16日（水） |
| 第 2 回 | 地方分権とまちづくり    | 4月23日（水） |
| 第 3 回 | 地方自治体の人事・給与制度 | 5月7日（水）  |
| 第 4 回 | 地域の公共交通政策     | 5月14日（水） |
| 第 5 回 | 秋田の港湾の活用と物流   | 5月21日（水） |
| 第 6 回 | 条例の制定と議会の権限   | 5月28日（水） |
| 第 7 回 | 公共事業と入札制度     | 6月4日（水）  |
| 第 8 回 | 環境行政と廃棄物処理法   | 7月2日（水）  |
| 第 9 回 | 教育行政と学校教育法    | 7月9日（水）  |
| 第10回  | 道州制と県の役割      | 7月16日（水） |

## 岡田 裕介氏講演会・東映映画「まぼろしの邪馬台国」上映会

開催日時 10月3日(金) 午後1時開場 1時30分～4時50分(映画上映は120分の予定です)  
会場 秋田市文化会館 大ホール

講師 岡田 裕介 氏



### プロフィール

現 職 東映(株)代表取締役社長  
ノースアジア大学 総合研究センター 客員教授

履 歴 慶應義塾大学商学部 卒業

### 岡田 裕介氏 講演会

平成18、19年度に引き続き、今年度も本学総合研究センター客員教授 岡田 裕介氏にご講演頂きます。毎回、映画にまつわる素敵なエピソードを披露して下さる岡田氏のご講演です。後期の公開講座もどうぞご期待下さい。

映画「まぼろしの邪馬台国」(「まぼろしの邪馬台国」製作委員会)

### 【作品解説】

「あなたと過ごした毎日は、本当に幸せだった」

宮崎和子は、昭和40年代に全国に邪馬台国ブームを起こした盲目の文学者・宮崎康平の妻である。康平と過ごした日々は、周囲からは辛いと思われていたかも知れない。だが、和子はその執念を守り、いっしょに育てていった。

宮崎康平。その名は島原の人間なら知らないものはいない。長崎県・島原鉄道の元役員であり、素人離れした郷土史研究家、文学者、また「島原の子守唄」などの詩作者でもあった。さだまさしの「関白宣言」に、影響を与えた人物ともいわれる。しかし、学者というよりも独断的な行動や、突飛な言動から破天荒な男として名が通っていた。和子は、福岡の放送局で康平と出会い、変わり者といわれてはいても、どこか憎めない人物像に誘われるまま、島原へ向かい康平の手伝いをするようになる。昭和32年、災害の際に土器の破片を見つけたことを機に、康平の郷土愛は、「邪馬台国」探求の熱になる。和子は、目の見えない康平に古代の史書・魏志倭人伝、日本書紀、古事記などを読み聞かせ、九州の各地に康平の目となり、杖となり、共同で「まぼろしの邪馬台国」を著した。この本はベストセラーとなり、後年、第一回吉川英治文化賞を受賞する。

この作品は、悲運や、貧苦をものともせず、ロマンをもって「邪馬台国」の発見に魅せられた、夫婦の物語である。

盲目の夫を支え続けた宮崎和子を演じるのは、日本を代表する映画女優、吉永小百合。『北の零年』(05)、『母べえ』(08)など精力的に新作を発表するなかで、本作はこれまでのヒロイン像とは異なり、時代の先端を走っていた実在の人物を力強く演じている。

邪馬台国を探し出すことへの執念を燃やす宮崎康平に扮するのは、『東京日和』(97)、『サヨナラCOLOR』(04)など、映画監督としても活躍する個性派俳優、竹中直人。

脚本を手掛けるのは、男女や家族の機微を描くことに長けた大石 静。NHKドラマ「ふたりっ子」では第15回向田邦子賞、第5回橋田賞をダブル受賞。一昨年の大河ドラマ「功名が辻」は記憶に新しい。

監督は、『トリック劇場版』シリーズ(02、06)、『明日の記憶』(06)をはじめ、バラエティに富んだ作品を撮り続ける堤 幸彦。吉永小百合とは初顔合わせ。このコラボレーションによりどんな作品が生み出されるのか注目されている。

撮影は、第一期として2007年10月26日～12月14日まで東京撮影所でのセット撮影、関東近郊などでのロケーションが行われ、第二期として2008年2月24日より九州各地にて美しい大自然を舞台に、夫婦の軌跡が綴られていく。

完成は2008年8月末の予定。

### 【物 語】

昭和31年、博多。長浜和子と宮崎康平はNHK福岡で出会う。和子が担当する番組「九州の歴史」に、島原鉄道の社長であり、盲目の郷土史家として名のある康平が招かれたのだ。康平は、邪馬台国の実像を知ることが日本人の起源を探ることであると力説する。破天荒な人柄に戸惑う和子だったが、康平は「島原へ来んしゃい」と誘う。この出会いが和子の運命を大きく変えることになる。

1ヶ月後、和子は島原鉄道の列車に乗っていた。社長としての康平は、誰が何と言おうと自分の意見を通してしまう傲慢な男。そんな康平にいつも周囲は振り回されてばかり。新型バスを導入し、島原観光バスを走らせるという新事業も例外ではなく、和子はそのバスガール教育部長として島原の地に迎え入れられる。「みんなわしが食わしちや

るけん」と豪快に笑う康平。そして、和子は真新しい制服姿のバスガールの卵たちに歩き方、化粧の仕方、子供や年寄りの扱い方を指導する。

バス事業が成功し、鉄道経営も少しずつ上向きになりかけたある日、事件は起きた。急な集中豪雨が島原を襲い、線路を調べに出かけた康平が行方不明になったのだ。暴風雨の中、和子は康平を探しに行く。なんとか康平は無事に見つけたが、意識が戻ると「わが郷土、島原は遺跡の上に出来た町」と神がかりなことを言い出した。川に流されまいと必死で掴まった土器——康平の命を救ったその土器は、なんと縄文時代中期のものらしい。

康平の一声で鉄道の復旧作業が始まると、次々と土器が発掘される。しかし、会議室では島原鉄道の重役たちが集まり、宮崎康平社長の解任決議がなされていた……。康平の解任によって島原観光バスは廃止、バスガールは解雇、和子が島原にいる必要もなくなった。荷物をまとめて島原を立つ日、駅で和子を待っていたのは康平だった。

「まだ島原にはあんたの仕事があつとです」  
「何でしょう」  
「宮崎康平の女房ですたい」  
「・・・・・・・・！！」

再び和子の島原での生活が始まった。それは目の見えない康平の代わりに和子が魏志倭人伝、日本書紀、古事記を読んで聞かせ、康平が読み解き、“まぼろしの邪馬台国”の場所を探すという、文字通り手さぐりの共同作業だった。ただ、書物から邪馬台国の全貌を明らかにするには限界があった。和子は実際の場所に行って確かめようと提案する。「私があなたの目になります」と。実際に歩いた地形が和子の作った立体地図に記され、魏志倭人伝の国名と現代の地名が徐々に重なり合っていく。康平の夢はいつしかふたりの夢となっていた。その後、多くの年月を費やして、康平がその先に見つけたものとは……

## 【出演者】

### 宮崎 和子 [吉永 小百合]



NHK福岡でラジオの声優として活躍していたが、康平に誘われ島原を訪れる。バスガールの教育を突然任せられ、その傲慢さに驚きながらも引き込まれていく。康平が社長を解雇されてからは、妻として彼の目となり、杖となり、筆となり、献身的に支えていく。

### 宮崎 康平 [竹中 直人]



島原鉄道の社長であり、盲目の文学者。和子のラジオ番組に出演した時に、強い運命を感じて島原に呼び寄せる。嵐で行方不明になった際、土器の破片を偶然発見し邪馬台国を探し出す決意をする。その破天荒さから社長を解任され、その後は邪馬台国に人生を捧げる。



佐々木 一馬 [窪塚 洋介]  
島鉄労働組合委員長として社長と激しく衝突するも、徐々に社長を理解し心を開いていく。世の中を変えたいと、島原を出る。



玉子 [柳原 可奈子]  
農家の娘だったが和子の指導を受け、島原初のバスガールとして成長していく。一馬に一途な想いを寄せる。



江阪 [江守 徹]  
島原観光バスの資金を快く宮崎社長に融資。観光事業は島原の財政を救うはずだと大きな期待をかける。康平のよき理解者。



古賀 [大杉 漣]  
NHK福岡に務める和子の上司。和子に島原行きを勧めた張本人で、好意を持っているが想いは届かず。何かと手助けを買って出る。



佐野朋子 [余 貴美子]  
康平の前妻。傲慢な康平に愛想を尽かし2人の子供（誠と照子）を残したまま康平の元を去る。その後、東京でスナックを営む。



克江 [由紀 さおり]  
和子が身を寄せる旅館のおかみ。物事ははっきり言う性格。夫の残した旅館を女手ひとつで切り盛りする。

# 第一回 ノースアジア大学 文学賞

秋田県は多くの優れた文学者を輩出しています。  
若い皆さんに文学の喜びを知っていただきたいと常々考えておりました。  
この文学賞への応募をきっかけとして、文学の新しい芽が開かれれば大変うれしいです。

## 【審査員】



内館 牧子 氏  
脚本家  
ノースアジア大学客員教授

阿部 昇 氏  
秋田大学教授  
秋田大学教育文化学部附属小学校校長



小泉 健 氏  
学校法人ノースアジア大学  
理事長・学長

嶋田 耕也 氏  
明桜高等学校校長

橋元 志保 氏  
ノースアジア大学専任講師

| 部 門  | 高校生の部（課題作品、または自由作品）<br>大学生・一般の部（自由作品）                                                                                                                                                             |
|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 応募内容 | どちらの部もオリジナルで未発表のエッセイを募集致します。<br>高校生の部のみ課題作品または自由作品を選んで、応募してください。<br>課題は次の通りです。「生きがいと仕事」<br>自由作品の場合は、タイトル・内容にまったく規定はありません。<br>応募枚数は、課題作品・自由作品ともに400字詰め原稿用紙7～10枚以内です。                               |
| 応募規定 | 表紙または、1枚目冒頭にタイトルと氏名を必ず明記してください。<br>原稿用紙は縦書きで使用してください。ワープロ原稿の場合は、40字×30行で印字してください。<br>（どちらの場合も1冊に綴じて提出してください。）<br>住所、氏名、電話番号、年齢、職業、略歴を明記した別紙を添付し、総合研究センターまで郵送ください。<br>（できれば応募要項に添付された用紙を使用してください。） |
| 応募資格 | アマチュアに限ります。年齢・学歴等是不問。                                                                                                                                                                             |
| 賞    | 高校生の部<br>課題作品・自由作品それぞれの部門で入選作を複数選びます。<br>最優秀賞    賞状と記念品（旅行券）<br>優秀賞      賞状と記念品（旅行券）<br>大学生・一般の部<br>最優秀賞    賞状と記念品（旅行券）<br>優秀賞      賞状と記念品（旅行券）                                                   |



【締め切り】 2008年9月1日（月）必着  
【発表】 2008年10月25日（土）文学賞授賞式

NORTH ASIA UNIVERSITY

ノースアジア大学



留学生  
別科

ー秋田で四季の変化と文化を通じた日本語教育をー  
後期（9月下旬）入学も可能です。お問い合わせください。

## 特 色

1. 幅広いカリキュラムを設定し、能力に応じたきめ細かい授業を通じて、多くの知識を深く理解できます。
2. 別科を卒業後、ノースアジア大学・秋田看護福祉大学・秋田栄養短期大学への特別推薦入学制度があります。また、ノースアジア大学外国人観光奨学生制度（年額30万円）を利用できます。

定 員：30名  
修業年限：1年

## 出願資格

1. 外国の国籍を有し、外国において学校教育における12年の課程を修了した者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣が指定した者。
2. 「出入国管理及び難民認定法」における『留学』『就学』『家族滞在』『永住』『定住』の在留資格を取得可能な者、または取得済みの者。

## お問い合わせ先

ノースアジア大学 入試広報課  
TEL: (018) 836-1342  
E-mail: nyushi@nau.ac.jp

<http://www.nau.ac.jp>



# Open Campus

受付9時～●入退場自由

ノースアジア大学を  
まるごと体験しよう!

2008年スケジュール

6/22 SUN

7/27 SUN

8/31 SUN

9/28 SUN

プログラムの詳細については  
ホームページをご覧ください。

<http://www.nau.ac.jp/>



テレメールで下記の2パターンから願書が請求できます。

請求方法 ①

ケータイ・パソコンから

<http://telemail.jp>にアクセスし、  
資料番号に**367754**と入力してください。



バーコード読み取り機能付き携帯電話から  
下記のバーコードを読み取るだけで  
アクセスできます。

請求方法 ②

自動音声応答電話から

**050-2015-0555**に電話してください。

自動音声の指示に従って

**367754**と入力してください。

※願書の郵送開始は完成次第(7月頃)お送りします。  
それ以前にお申し込みの方は予約受付となります。

## 平成20年度 本学主催『進学説明会』日程

いち早く最新情報をGETしよう！

下記の日程で本学が主催する進学説明会を開催します。大学進学に少しでも興味のある方は、是非参加して下さい。「大学って何をするとところ？」から専門的な授業の話まで、様々な情報が聞けます。入退場自由で申し込みは必要ありません。お気軽にご参加下さい。

| NO. | 開催日程     | 開催地区  | 会 場        | 時 間         |
|-----|----------|-------|------------|-------------|
| 1   | 5月9日(金)  | 秋 田 市 | アルヴェ       | 15:30～18:30 |
| 2   | 5月26日(月) | 大 館 市 | ロイヤルホテル大館  | 15:00～18:30 |
| 3   | 5月27日(火) | 能 代 市 | 能代商工会議所    | 15:00～18:30 |
| 4   | 5月29日(木) | 湯 沢 市 | 湯沢ロイヤルホテル  | 15:00～18:30 |
| 5   | 5月30日(金) | 横 手 市 | 横手ブラザホテル   | 15:00～18:30 |
| 6   | 6月2日(月)  | 大 仙 市 | 大曲エンパイヤホテル | 15:00～18:30 |
| 7   | 6月3日(火)  | 由利本荘市 | 本荘グランドホテル  | 15:00～18:30 |

## 平成20年度 本学参加予定『進学説明会』日程

平成20年度参加予定の進学説明会です。ご都合の良い日に、会場へお越し下さい。(入退場自由)

| NO. | 開催日程     | 開催地区  | 会 場                 | 時 間         |
|-----|----------|-------|---------------------|-------------|
| 1   | 5月12日(月) | 大 仙 市 | 大曲エンパイヤホテル          | 15:30～18:00 |
| 2   | 5月13日(火) | 由利本荘市 | ポートブラザアクアパル         | 15:30～18:00 |
| 3   | 5月14日(水) | 八 戸 市 | 八戸グランドホテル           | 14:30～18:30 |
| 4   | 5月14日(水) | 湯 沢 市 | 湯沢グランドホテル           | 15:30～18:00 |
| 5   | 5月16日(金) | 北 上 市 | ホテルニューヴェール北上        | 15:00～18:00 |
| 6   | 5月16日(金) | 盛 岡 市 | ホテルメトロポリタン盛岡ニューウィング | 14:30～18:00 |
| 7   | 5月19日(月) | 仙 台 市 | アエル                 | 14:30～18:30 |
| 8   | 5月20日(火) | 青 森 市 | ホテル青森               | 14:30～18:00 |
| 9   | 5月21日(水) | 秋 田 市 | ホテルメトロポリタン秋田        | 14:30～18:00 |
| 10  | 5月21日(水) | 弘 前 市 | ホテルニューキャッスル         | 14:30～18:00 |
| 11  | 5月22日(木) | 横 手 市 | 横手ブラザホテル            | 14:30～17:30 |
| 12  | 5月22日(木) | 秋 田 市 | ホテルメトロポリタン秋田        | 14:30～18:00 |
| 13  | 5月23日(金) | 山 形 市 | 山交ビル                | 14:30～18:00 |
| 14  | 5月24日(土) | 酒 田 市 | 酒田市総合文化センター         | 13:30～16:00 |
| 15  | 5月26日(月) | 福 島 市 | コラッセふくしま            | 14:30～18:00 |
| 16  | 6月4日(水)  | 秋 田 市 | 秋田キャッスルホテル          | 14:30～18:30 |
| 17  | 6月9日(月)  | 米 沢 市 | 米織会館                | 15:30～18:00 |
| 18  | 6月10日(火) | 仙 台 市 | ホテルメトロポリタン仙台        | 14:30～18:00 |
| 19  | 6月11日(水) | 山 形 市 | 山形国際ホテル             | 14:30～18:00 |
| 20  | 6月11日(水) | 新 庄 市 | 新庄ニューグランドホテル        | 15:30～18:00 |
| 21  | 6月12日(木) | 鶴 岡 市 | 鶴岡商工会議所             | 15:30～18:00 |
| 22  | 6月12日(木) | 弘 前 市 | シティ弘前ホテル            | 14:30～18:00 |
| 23  | 6月13日(金) | 青 森 市 | 青森グランドホテル           | 14:30～18:00 |
| 24  | 6月19日(木) | 八 戸 市 | 八戸グランドホテル           | 15:30～18:00 |
| 25  | 9月1日(月)  | 秋 田 市 | ホテルメトロポリタン秋田        | 14:30～18:30 |
| 26  | 9月2日(火)  | 盛 岡 市 | ホテルメトロポリタン盛岡ニューウィング | 14:30～18:30 |
| 27  | 9月4日(木)  | 青 森 市 | ホテル青森               | 14:30～18:30 |
| 28  | 9月8日(月)  | 仙 台 市 | 仙台サンブラザ             | 14:30～18:30 |
| 29  | 9月9日(火)  | 山 形 市 | ホテルメトロポリタン山形        | 14:30～18:30 |
| 30  | 9月10日(水) | 福 島 市 | サンパレス福島             | 14:30～18:30 |

認定こども園 ノースアジア大学

## 附属のびのび幼稚園・附属のびのび保育園

〒010-0065 秋田市茨島四丁目1番20号

TEL 823-4540

FAX 863-4918



園舎全景

創造力と命を大切にする  
心を育むために

### 教育方針と目標

本学園の建学の精神である「真理・調和・実学」の理念のもとに、子どもたちが丈夫な身体と沢山の遊びや体験を通して自らの豊かな感性を養います。多くの仲間たちと手をたずさえながら、意欲的な活動を通して友だち同士の思いやりと感謝の心を育て、のびのびとした自己表現のできる子どもの育成を目標としています。

#### 教 育 目 標

1. 明るく元気な心と体をもつ子ども
2. 感じたこと、考えたことをのびのびと表現できる子ども
3. 物事をしっかり見たり聞いたり考えたりする子ども
4. きまりを守り、友だちと協力して遊べる子ども

### 幼保一体化 保育園・幼稚園 いっしょの大きなお家...

就学前のすべての子どもに、保育・教育を等しく提供するとともに、親や地域の子育て力の向上を目指します。

平成18年11月、秋田県から「認定こども園」の認定を受ける。

### 食育教育の充実

子どもたちの強固な心身の育成には、望ましい食生活と健全な食行動が求められています。子どもたちが楽しみながら食事のできる環境を整え、「安全・安心」な食事を完全給食を通じて提供していきます。

栄養士・調理員の専門スタッフが協調体制のもとで子どもたちの健康作りに務めていきます。



つきたてのおもちっぺおいしいね!!

---

ノースアジア大学

## 附属さくら幼稚園

〒010-0058 秋田市下北手桜字新桜谷地 2 番地

TEL・FAX 834 - 2957

中央交通バス ノースアジア大学線大学寮前

---

### 教育方針

本学園の精神的バックボーンとして偉大な郷土の先覚者佐藤信淵翁の“実学の精神”と創立者古田重二良先生（下北手寒川出身）が唱導してやまなかった“報恩感謝”を具現できる人間形成を目指しています。

「健康でたくましく感性豊かな」幼児の育成をねらいとして、次の目標があります。

1. 明るい心と強い体をもった子ども
2. 感じたことや考えたことをのびのびと表現する創造力や感受性の豊かな子ども
3. 物事を正しく見たり聞いたり考えたりできる子ども
4. きまりを守り、友だちと協力して遊べる子ども

### 園の特色

#### 1. 食育教育の充実

子どもたちの強固な心身の育成には、望ましい食生活と健全な食行動が求められています。子どもたちが楽しみながら食事のできる環境を整え、「安全・安心」な食事を完全給食を通じて提供していきます。栄養士・調理員の専門スタッフが協調体制のもとで子どもたちの健康作りに務めていきます。

#### 2. 大学附属として、学園の他施設の利用や豊富な教授陣の援助が得られる総合的な教育環境にあります。

#### 3. 教育実習指定園として、幅広い人間関係を持つことができます。

その他、大学の文化系サークルの発表の場や明桜高校ラグビーフットボール部や他のクラブとの交流を通して、幼児期の人間形成をより豊かにすることができます。

#### 4. 姉妹園（茨島にある附属のびのび幼稚園・保育園）との交流を通して、子どもたちは友情の広がり、教師は教育実践の深まりを得ることができます。



ラグビーのお兄さんかっこいい!!

### 指導の重点

- 発達段階に即した教育計画を通じて、ひとりひとりの幼児の豊かな人間性の芽ばえを大切にはぐくみ、伸ばして行きます。
- よい環境を整え、楽しい遊びの中で社会生活の基本を身につけさせ、自主性、自立性等総合的に達成されるよう導きます。
- 基本的生活習慣を身につけ、健康なからだや豊かな心情を調和的にはぐくんで行きます。
- 日常生活の中で、その子どもの適正を正しく見きわめて発達の援助をし、方向付けをしていきます。

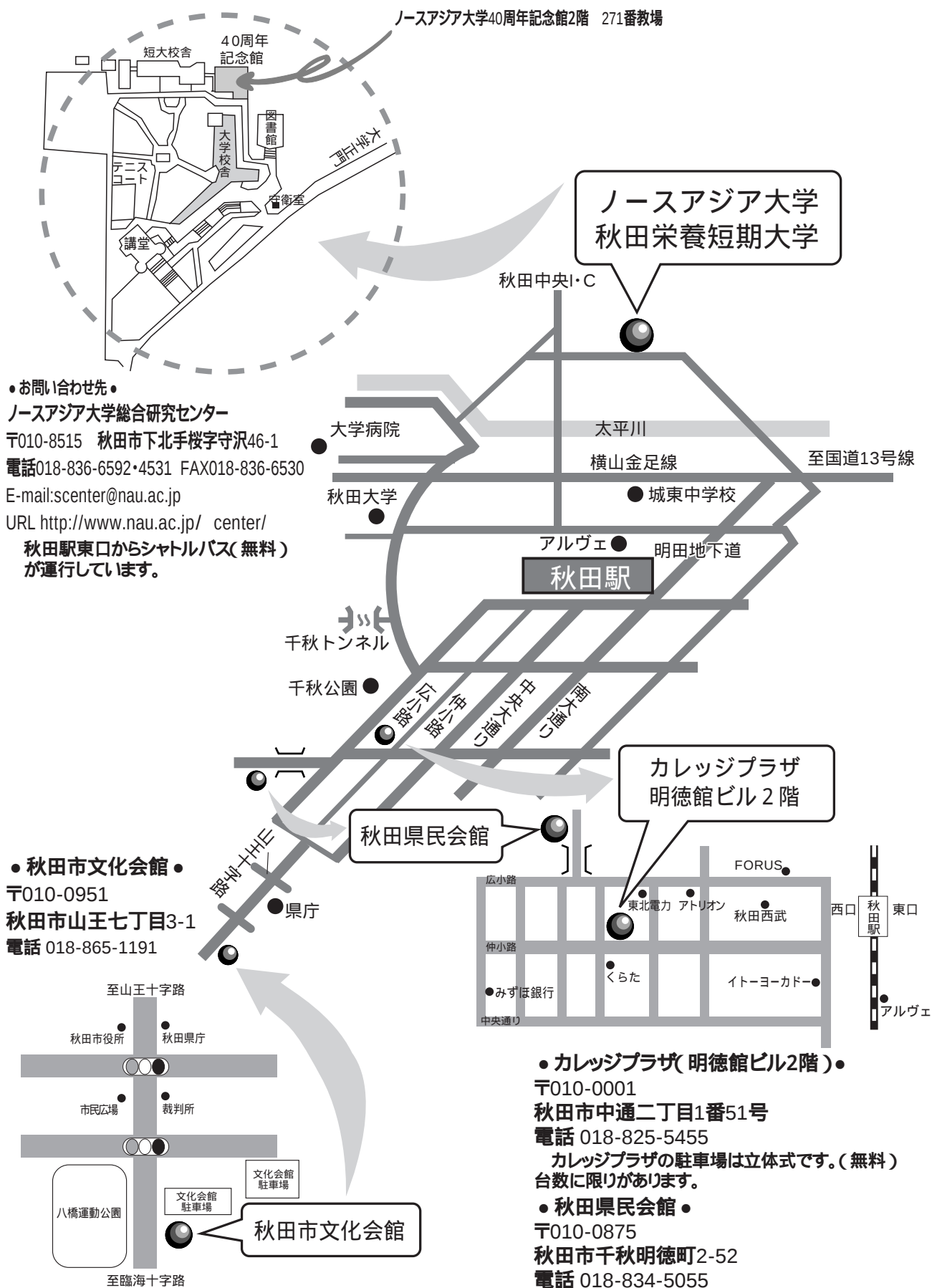


泥んこ遊び楽しいな!!



運動会や、稲刈り、お楽しみ会等の行事の際に、ぜひ遊びにいらしてください。なお見学も常時歓迎しております。お気軽にお問い合わせください。

# 《会場ご案内図》



# シティカレッジ（公開講座）受講申込書

ノースアジア大学総合研究センター 殿

下記のとおり受講申込みします。

（郵送・FAX）

郵送先

〒010-8515 秋田市下北手桜字守沢46-1

ノースアジア大学総合研究センター 宛

FAX番号 018-836-6530

申込日 平成 年 月 日

フリガナ

ご氏名

ご住所 〒□□□ - □□□□

電話番号

E-mail

本学の学生のみ記入

経済・法・短大

学籍番号

学年 年生

| No | 公開講座名                                                             | 開催日時・会場                          | 受講料                  | 受講を希望するものに○をして下さい |
|----|-------------------------------------------------------------------|----------------------------------|----------------------|-------------------|
| 1  | 内館牧子氏講演会「エッセイの書き方」                                                | 4月25日（金）13:00～<br>ノースアジア大学271番教場 | 無料                   |                   |
|    | 内館牧子氏講演会「エッセイの書き方」                                                | 7月11日（金）13:00～<br>カレッジプラザ講堂      | 無料                   |                   |
|    | エッセイのテーマが決まっている方は、<br>こちらの欄へご記入ください。                              | 【テーマ】                            |                      |                   |
| 2  | 福岡政行氏講演会<br>「政界再編 - どうなるF政権 - 」                                   | 5月9日（金）13:00～<br>カレッジプラザ講堂       | 無料                   |                   |
|    | 福岡政行氏講演会<br>「環境・格差・教育 - 3Kの日本 - 」                                 | 7月6日（日）14:00～<br>ノースアジア大学271番教場  | 無料                   |                   |
| 3  | 観光学講演会                                                            | 5月30日（金）13:00～<br>カレッジプラザ講堂      | 無料                   |                   |
| 4  | ノースアジア大学ウインドオーケストラ・コンサート<br>巻末綴じ込みの専用『往復はがき』でお申し込みください。           | 6月7日（土）14:00～<br>秋田県民会館          | 無料                   |                   |
| 5  | インドネシア語・マレーシア語講座                                                  | 全8回<br>カレッジプラザ講義室                | 3,000円<br>（本学の学生は無料） |                   |
| 6  | 県政がみえる！自治体行政入門                                                    | 全10回<br>カレッジプラザ講義室               | 2,000円<br>（本学の学生は無料） |                   |
| 後期 | 映画祭 岡田裕介氏講演会<br>東映映画「まぼろしの邪馬台国」上映会<br>巻末綴じ込みの専用『往復はがき』でお申し込みください。 | 10月3日（金）13:30～<br>秋田市文化会館大ホール    | 無料                   |                   |
|    |                                                                   |                                  | 受講料                  | 円                 |
|    |                                                                   |                                  | 受講数                  | 講座                |

枠内に必要事項を記入してください。

複数の場合は本書をコピーしてお申し込みください。

上記4の「ノースアジア大学ウインドオーケストラ・コンサート」および後期の「映画祭」につきましては、巻末綴じ込みの専用『往復はがき』でお申し込みください。

ご記入いただいた情報は、シティカレッジ（公開講座）受講者として登録するために使用し、その他の目的には使用いたしません。

# シティカレッジ（公開講座） 受講申込書

## ノースアジア大学ウインドオーケストラ・コンサート『往復はがき』申込書

6月7日（土）午後2時～ 秋田県民会館

下記『郵便往復はがき』を切り取り、（返信・往信用）50円切手を2枚（2ヶ所）  
お貼りになり必要事項をご記入の上、お申し込みください。

入場無料  
先着順

お申し込み後、追って『返信用  
はがき』にて無料入場券をお届け  
いたします。

座席数に限りあり

### シティカレッジ（公開講座）受講申込書

ノースアジア大学総合研究センター 殿 下記のとおり受講申し込みします。

|              |                      |
|--------------|----------------------|
| 申込日 平成 年 月 日 | 本学の学生のみ記入<br>経済・法・短大 |
| フリガナ         | 学籍番号 _____           |
| ご氏名          | 学年 _____ 年生          |
| ご住所 〒        |                      |
| 電話番号 ( )     |                      |
| E-mail       |                      |

| No  | 公開講座名                                                         | 開催日時・会場                          | 受講料    | 受講を希望するもの<br>に○をして下さい |
|-----|---------------------------------------------------------------|----------------------------------|--------|-----------------------|
| 1   | 内館牧子氏講演会「エッセイの書き方」                                            | 4月25日（金）13:00～<br>ノースアジア大学271番教壇 | 無料     |                       |
|     | 内館牧子氏講演会「エッセイの書き方」                                            | 7月11日（金）13:00～<br>カレッジプラザ講堂      | 無料     |                       |
|     | 【テーマ】<br>エッセイのテーマが決まっている方は、<br>こちらの欄へご記入ください。                 |                                  |        |                       |
| 2   | 福岡政行氏講演会<br>「政界再編 - どうなるF政権 - 」                               | 5月9日（金）13:00～<br>カレッジプラザ講堂       | 無料     |                       |
|     | 福岡政行氏講演会<br>「環境・格差・教育 - 3Kの日本 - 」                             | 7月6日（日）14:00～<br>ノースアジア大学271番教壇  | 無料     |                       |
| 3   | 観光学講演会                                                        | 5月30日（金）13:00～<br>カレッジプラザ講堂      | 無料     |                       |
| 4   | ノースアジア大学ウインドオーケストラ・コンサート<br>「右の専用『往復はがき』でお申し込みください。」          | 6月7日（土）14:00～<br>秋田県民会館          | 無料     |                       |
| 5   | インドネシア語・マレーシア語講座                                              | 全8回<br>カレッジプラザ講義室<br>（本学の学生は無料）  | 3,000円 |                       |
| 6   | 県政がみえる！自治体行政入門                                                | 全10回<br>カレッジプラザ講義室<br>（本学の学生は無料） | 2,000円 |                       |
| 後期  | 映画祭 岡田裕介氏講演会<br>東映映画「まぼろしの邪馬台国」上映会<br>「次項の『往復はがき』でお申し込みください。」 | 10月3日（金）13:30～<br>秋田市文化会館大ホール    | 無料     |                       |
| 受講料 |                                                               |                                  | 円      |                       |
| 受講数 |                                                               |                                  | 講座     |                       |

### 郵便往復はがき

|   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|
| □ | □ | □ | □ | □ | □ | □ |
|---|---|---|---|---|---|---|

ご氏名

ご住所

（お申込者の住所と氏名をご記入ください）

50円切手を  
お貼りになり  
投函してくだ  
さい

『返信用』  
はがき

下記の通り「ノースアジア大学ウインドオーケストラ・コンサート」に申込します。

3名以上の場合は、恐れ入りますが、官製往復はがきをご準備して同様にお申し込みくださるようお願いいたします。

|             |   |    |   |
|-------------|---|----|---|
| ふりがな<br>ご氏名 |   | 年齢 | 歳 |
| ご住所         | 〒 |    |   |
| 電話<br>番号    |   |    |   |
| E-mail      |   |    |   |

|             |   |    |   |
|-------------|---|----|---|
| ふりがな<br>ご氏名 |   | 年齢 | 歳 |
| ご住所         | 〒 |    |   |
| 電話<br>番号    |   |    |   |
| E-mail      |   |    |   |

ご記入いただいた情報は、シティカレッジ（公開講座）受講者として登録するために使用し、その他の目的には使用いたしません。

枠内に必要事項を記入してください。  
ご記入いただいた情報は、シティカレッジ（公開講座）受講者として登録するために使用し、その他の目的には使用いたしません。

シティカレッジ（公開講座）  
受講申込書



郵便往復はがき

010-8515

50円切手をお貼りになり  
投函してください

『往信用』  
はがき

ノースアジア大学  
総合研究センター  
シティカレッジ係

行

秋田市下北手桜字守沢46-1

この面には何も記入しないでください

郵便はがき

010-8515

50円切手をお貼りになり  
投函してください

公開講座申込

ノースアジア大学  
総合研究センター  
シティカレッジ係

行

秋田市下北手桜字守沢46-1

映画祭『往復はがき』申込書  
岡田裕介氏講演会・東映映画「まぼろしの邪馬台国」上映会  
10月3日(金) 午後1時30分～ 秋田市文化会館大ホール

下記『郵便往復はがき』を切り取り、(返信・往信用)50円切手を2枚(2ヶ所)  
お貼りになり必要事項をご記入の上、お申し込みください。

入場無料  
先着順

お申し込み後、追って『返信用  
はがき』にて無料入場券をお届け  
いたします。

座席数に限りあり

キ リ ト リ

郵便往復はがき

|  |  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|--|
|  |  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|--|

50円切手を  
お貼りになり  
投函してくだ  
さい

『返信用』  
はがき

ご氏名

ご住所

(お申込者の住所と氏名をご記入ください)

下記の通り「映画祭」に申し込みします。 3名以上の場合は、  
恐れ入りますが、官製往復はがきをご準備して同様にお申し  
込みくださるようお願いいたします。

|             |   |    |   |
|-------------|---|----|---|
| ふりがな<br>ご氏名 |   | 年齢 | 歳 |
| ご住所         | 〒 |    |   |
| 電話<br>番号    |   |    |   |
| E-mail      |   |    |   |

|             |   |    |   |
|-------------|---|----|---|
| ふりがな<br>ご氏名 |   | 年齢 | 歳 |
| ご住所         | 〒 |    |   |
| 電話<br>番号    |   |    |   |
| E-mail      |   |    |   |

ご記入いただいた情報は、シティカレッジ(公開講座)受講者として  
登録するために使用し、その他の目的には使用いたしません。

キ  
リ  
ト  
リ

キ リ ト リ

郵便往復はがき

010-8515

50円切手をお貼りになり  
投函してください

『往信用』  
はがき

ノースアジア大学  
総合研究センター  
シテイカレッジ係

行

秋田市下北手桜字守沢46-1

この面には何も記入しないでください

キ リ ト リ

平成20年度  
振込金領収証  
総合研究センター

|                     |                   |
|---------------------|-------------------|
| 振込期限 平成20年 7月11日(金) |                   |
| 金 額                 |                   |
| 振込先                 | 取りまとめ銀行<br>秋田銀行本店 |
| 受取人                 | 学校法人 ノースアジア大学     |
| *振込人                | 住 所               |
|                     | ふりがな<br>申込氏名      |

上記のとおり振込金として領収いたしました。

|        |
|--------|
| 取扱店出納印 |
|--------|

(取扱店 → 振込人)

平成20年度  
振込通知書  
総合研究センター

|                     |                   |
|---------------------|-------------------|
| 振込期限 平成20年 7月11日(金) |                   |
| 金 額                 |                   |
| 振込先                 | 取りまとめ銀行<br>秋田銀行本店 |
| 受取人                 | 学校法人 ノースアジア大学     |
| *振込人                | 住 所<br>(TEL)      |
|                     | ふりがな<br>申込氏名(受講者) |

|                        |                    |        |
|------------------------|--------------------|--------|
| 受講料振込内訳(該当講座に○印をして下さい) |                    | 取扱店出納印 |
| ○印欄                    | 講 座 名              | 受講料    |
|                        | 5 インドネシア語・マレーシア語講座 | 3,000円 |
|                        | 6 県政がみえる!自治体行政入門   | 2,000円 |
| 合 計                    |                    | 円      |

(取扱店 → 秋田銀行本店 → ノースアジア大学)

平成20年度  
振込依頼書

|                 |                        |                                             |                          |        |       |
|-----------------|------------------------|---------------------------------------------|--------------------------|--------|-------|
|                 |                        | 科目                                          |                          |        | 引換札番号 |
| 取扱日 平成 20 年 月 日 |                        |                                             | 電 信 扱                    | 送信番号   | 照合    |
| 先方銀行            | 取りまとめ銀行<br>秋 田 銀 行 本 店 |                                             |                          | 手数料    | 通知    |
| 受取人             | 預金種目<br>口座番号           | 普 通 預 金<br>8 6 1 5 4 5                      | 金 額                      |        |       |
|                 | 学校法人<br>(住所)<br>(電話)   | ノースアジア大学<br>秋田市下北手桜字守沢46-1<br>(018)836-6592 | 内 振 替<br>現 通 貨<br>金 他店券枚 |        |       |
| *振込人            | 住 所<br>(TEL)           | TEL - -                                     |                          |        | 検印    |
|                 | ふりがな                   |                                             | 振 替 科 目                  | 取扱店出納日 | 受入票   |
| 申込氏名<br>(受講者)   |                        |                                             |                          |        | 受付    |
| 摘要              |                        |                                             |                          |        |       |

取り扱い銀行へお願い  
秋田銀行の本店・支店から指定期間内「平成20年4月1日(火)から平成20年7月11日(金)まで」でのお振り込みの場合は、振込手数料をいただかないよう  
ご配慮願います。

(取扱店保管)

■平成20年度前期シティカレッジ

■平成20年3月21日 印刷

■平成20年3月25日 発行

■表紙撮影 上松 馨 石田 新

■編集

ノースアジア大学総合研究センター

児玉 俊

相原 恵

石田 新

門田 万喜子

橋元 志保

■発行

ノースアジア大学総合研究センター

〒010-8515 秋田市下北手桜字守沢46-1

Tel.018-836-6592

■印刷

株式会社塚田美術印刷

〒010-0921 秋田市大町1-6-6

Tel.018-823-5551



City College 2008



■お問い合わせ先

ノースアジア大学総合研究センター

〒010-8515 秋田市下北手桜字守沢46-1 TEL.018-836-6592・4531 FAX.018-836-6530  
E-mail:scenter@nau.ac.jp URL:<http://www.nau.ac.jp/~center/>